



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 東亜道路工業株式会社

コード番号 1882 URL <http://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大西 義嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 野田 雅之

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,361	19.9	△857	—	△918	—	△609	—
23年3月期第1四半期	12,814	3.3	△997	—	△1,052	—	△744	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △676百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △783百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第1四半期	△12.56	—
23年3月期第1四半期	△15.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	61,839	29.1	18,267	29.1		
23年3月期	68,945	27.2	19,090	27.2		

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 17,971百万円 23年3月期 18,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	—	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	33,000	6.7	△1,000	—	△1,200	—	△900	—	△18.54
通期	95,000	4.1	2,250	△8.5	1,650	△22.3	850	0.2	17.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	52,200,239 株	23年3月期	52,200,239 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	3,655,687 株	23年3月期	3,654,930 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	48,545,057 株	23年3月期1Q	48,554,907 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっては、四半期決算短信【添付資料】P. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 事業別受注・売上・次期繰越高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により深刻な打撃を受け、一部復興に向けた回復の兆しが見られるものの、原発事故に伴う電力供給の問題や、米国の景気回復の遅れや欧州の財政危機等による円高の継続により、先行きの不透明な状況にあります。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、民間設備投資は下げ止まりつつあるものの、公共事業は依然として減少傾向にあり、受注競争は一段と激化し、経営環境は依然として厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期累計期間における受注高は、19,927百万円（前年同四半期連結累計期間比4.9%減少）となり、売上高は15,361百万円（前年同四半期累計期間比19.9%増加）となりました。

損益につきまして、営業損失は857百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失997百万円）、経常損失は918百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失1,052百万円）、四半期純損失は609百万円（前年同四半期連結累計期間、四半期純損失744百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

公共事業の減少が進むなか、受注高は13,443百万円となりました。完成工事高は、前期より繰越した大型工事が完成したことにより8,878百万円となり、営業損失は683百万円となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第1四半期売上高は6,483百万円、営業利益は162百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、未成工事支出金等の増加はあったものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少により、前連結会計年度末に比べ7,113百万円減少し、41,301百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円増加し、20,538百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて7,105百万円減少し、61,839百万円となりました。

(負債)

流動負債は、未成工事受入金は増加いたしましたが、支払手形・工事未払金等、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ5,657百万円減少し、34,648百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ624百万円減少し、8,923百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6,282百万円減少し、43,571百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ822百万円減少し、18,267百万円となりました。

この結果、自己資本比率は29.1%（前連結会計年度末は27.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,159	9,311
受取手形・完成工事未収入金等	29,036	18,119
未成工事支出金	5,967	8,794
販売用不動産	62	49
商品及び製品	834	933
仕掛品	266	262
材料貯蔵品	903	767
繰延税金資産	618	1,155
その他	2,134	2,339
貸倒引当金	△569	△433
流動資産合計	48,415	41,301
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,653	2,653
機械・運搬具(純額)	1,796	1,922
土地	12,844	12,919
リース資産(純額)	275	315
建設仮勘定	4	40
その他(純額)	110	110
有形固定資産合計	17,683	17,962
無形固定資産		
投資その他の資産	153	147
投資有価証券	1,026	960
長期貸付金	1,460	1,458
繰延税金資産	294	108
その他	1,000	1,008
貸倒引当金	△1,088	△1,107
投資その他の資産合計	2,692	2,428
固定資産合計	20,530	20,538
資産合計	68,945	61,839

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,506	16,979
短期借入金	10,857	9,963
1年内償還予定の社債	657	657
未払法人税等	545	228
未成工事受入金	3,109	4,366
完成工事補償引当金	92	91
工事損失引当金	765	721
その他	1,772	1,641
流動負債合計	40,306	34,648
固定負債		
社債	1,151	1,151
長期借入金	4,611	4,171
繰延税金負債	305	131
再評価に係る繰延税金負債	1,495	1,495
退職給付引当金	947	973
事業整理損失引当金	364	313
債務保証損失引当金	28	25
資産除去債務	85	86
その他	557	574
固定負債合計	9,547	8,923
負債合計	49,854	43,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,902	6,902
利益剰余金	4,865	4,109
自己株式	△876	△876
株主資本合計	18,475	17,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155	97
土地再評価差額金	153	153
その他の包括利益累計額合計	309	251
少数株主持分	305	296
純資産合計	19,090	18,267
負債純資産合計	68,945	61,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	12,814	15,361
売上原価	12,127	14,658
売上総利益	686	703
販売費及び一般管理費	1,684	1,561
営業損失(△)	△997	△857
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	10	8
負ののれん償却額	0	—
その他	36	17
営業外収益合計	54	33
営業外費用		
支払利息	74	70
持分法による投資損失	—	0
その他	34	23
営業外費用合計	108	94
経常損失(△)	△1,052	△918
特別利益		
固定資産売却益	4	6
債務保証損失引当金戻入額	13	3
貸倒引当金戻入額	102	0
その他	6	0
特別利益合計	126	11
特別損失		
固定資産売却損	2	5
固定資産除却損	7	0
投資有価証券評価損	—	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65	—
その他	4	0
特別損失合計	80	7
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,005	△914
法人税、住民税及び事業税	△251	△295
法人税等合計	△251	△295
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△754	△618
少数株主損失(△)	△9	△9
四半期純損失(△)	△744	△609

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△754	△618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△57
その他の包括利益合計	△29	△57
四半期包括利益	△783	△676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△773	△667
少数株主に係る四半期包括利益	△9	△9

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	6,845	5,968	12,814
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	165	171
計	6,850	6,134	12,985
セグメント利益又は損失(△)	△733	86	△647

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△647
セグメント間取引消去	12
全社費用(注)	△362
四半期連結損益計算書の営業損失	△997

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	8,878	6,483	15,361
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	168	173
計	8,883	6,651	15,535
セグメント利益又は損失(△)	△683	162	△520

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△520
セグメント間取引消去	14
全社費用(注)	△352
四半期連結損益計算書の営業損失	△857

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第1四半期連結累計期間 平成22年4月1日 平成22年6月30日		当第1四半期連結累計期間 平成23年4月1日 平成23年6月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	16,179	75.2	20,302	84.1
		土木工事	5,323	24.8	3,842	15.9
		計	21,502	100.0	24,144	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		21,502	100.0	24,144	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	12,986	62.0	11,907	59.8
		土木工事	1,992	9.5	1,536	7.7
		計	14,979	71.5	13,443	67.5
	製造販売・環境事業等		5,968	28.5	6,483	32.5
	合 計		20,948	100.0	19,927	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	5,513	43.0	7,821	50.9
		土木工事	1,332	10.4	1,056	6.9
		計	6,845	53.4	8,878	57.8
	製造販売・環境事業等		5,968	46.6	6,483	42.2
	合 計		12,814	100.0	15,361	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	23,652	79.8	24,388	84.9
		土木工事	5,983	20.2	4,321	15.1
		計	29,636	100.0	28,710	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		29,636	100.0	28,710	100.0